

大学生のパワーと元気で河川を守る！！

侵略的外来水草オオバナミズキンバイ

- ・南米原産の外来水生植物
- ・2009年に滋賀県守山市赤野井湾で発見
- ・繁殖力の強さから、2014年に**特定外来生物**に指定
- ・近年は京都府鴨川・大阪府にも繁殖範囲を拡大



■主な特徴

特徴① 繁殖力が強い



4か月後

特徴② 再生力が強い



小さな茎の破片からも再生

特徴③ 水陸両性



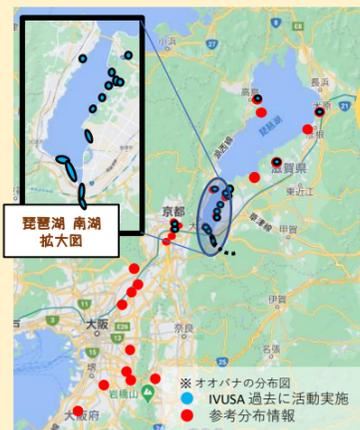
水面だけでなく、陸地にも繁殖

■主な悪影響

- ① 河川の閉塞
- ② 水質の悪化
- ③ 漁業への被害



■オオバナミズキンバイの分布



京都府や大阪府にも繁殖地域を拡大しているんだぜ！！



実績・成果

これまでの
活動回数→約60回
参加者数→約12,000人
総除去量→約360トン

学生の若い力でオオバナを元気に除去！これまで培ってきたノウハウと経験を活かし、周りと一緒に活動を行っています。



コロナ禍での取り組み

■除去活動

- ・2020年には、京都府・滋賀県にて計8回
- ・京都府の鴨川では初めてIVUSA主催で除去活動を実施
- ※活動中は感染対策を徹底



根こそぎ除去！

■オンラインでのリーフレット作成



ZOOMを使用して、オオバナの認知度向上のために、子供から大人まで親しみやすいリーフレットの作成を行いました！

様々なセクターとの協力



鴨川のオオバナも、対策が遅れると琵琶湖のように被害が莫大になってしまう。学生の力で鴨川の美しさを守りたいという想いを胸に、IVUSAは活動を行っています！！



大切なポイント

早期発見・早期除去

- ★早期発見ができなければ…
- ・オオバナの大繁殖
- ★早期除去ができなければ…
- ・機械を導入した除去
- ・地面を掘り返しての根こそぎ除去
- ・乾燥させるための仮置き場所の確保
- ・焼却や埋め立て処分の負担



→琵琶湖では外来水草対策に年3億円以上の予算負担

今後の展望

- ・滋賀県・京都府向けのオオバナ小冊子の作成・配付
- ・鴨川全域へのオオバナ除去活動の展開

